



黒川中だより

<https://tainai-kurokawa-jhs.edumap.jp/>

第 4 号

令和 7 年 7 月 24 日発行

TEL 0254-47-2425



教育目標 「自ら学び 鍛え合おう 心豊かに たくましく」
目指す生徒像 「ふるさとを愛し、正しい心を持ち、主体的に行動する生徒」

「夏に鍛える」

校長 村田 健

6月に梅雨入りをしましたが、雨の印象より暑さの印象が残る中、本日、令和7年度の1学期が終了しました。日頃の教育活動や地域奉仕活動など、保護者や地域の皆様のご協力のおかげで、生徒たちは充実した学校生活を送り、終業式を迎えることができました。感謝申し上げます。

さて、生徒の皆さんは、明日からの夏休みをどのように過ごそうと思っていますか。何をするのが楽しみですか。私も中学校時代を振り返ると、午前は部活動、午後は友達と遊ぶ日々を過ごしていました。夏休みに入るときに「夏休みにしかできないことに取り組みましょう。」と毎年のように言われていました。どこか特別な場所に行くとか、お金をかけて体験するというだけでもありません。このことは、今も昔も変わりません。少し意識を変えることで十分です。

そこで、この夏休みに二つの「力」を意識して鍛えてほしいと思います。

一つ目は、「コミュニケーション力」です。最近、家族の方とどれくらい会話をしていますか。私たちが最初にコミュニケーションを取った相手や言葉を教えてもらったのは家族です。中学生は何かと忙しいのはわかりますが、原点に戻り、家族とのコミュニケーションを増やしてみましょう。また、お盆には、1年に数回、あるいは数年振りに親戚の方とお会いするかもしれません。普段、関わるのが少ない方に自分からコミュニケーションを図ってみましょう。間が空いてしまったとき、自分の話題が通じなかったときにどのように対応しますか？うまく対応できたときに、コミュニケーションレベルが上がります。会話が続けると、その中で進路や将来のことで役に立つことが聞けるかもしれません。コミュニケーション力はあらゆる場面で必要とされています。この夏、意識してみましょう。

二つ目は、「習慣力」です。日本には四季があります。春や秋は季節がいいので過ごしやすく、運動や学習・読書も行いやすいです。夏に鍛えるのは「習慣力」です。夏が終われば、読書の秋、学習の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・秋は何をするにもいい季節がやってきます。その良い季節を充実させるには、暑い夏にこれから頑張ることを習慣づけておくことです。習慣とは「朝起きたら顔を洗う。」「食事の後は歯を磨く。」のように無意識のうちに行動してしまうことです。学習で習慣化させたいことや来年は部活動で県大会に出るために取り組まないといけないことはありませんか。秋がいくら良い季節だからといって、すぐに取り組み、成果が出る訳ではありません。習慣化される頃には、過酷な冬になっているかもしれません。せっかく習慣化されそうだったことが、寒さや雪を理由に途絶えるかもしれません。物事に取り組むには過酷な季節に挑戦し、習慣化できれば、その後は「顔を洗う」「歯を磨く」のように「気がつくと行動している。」または、「やらないと落ち着かない。」といったようになります。勉強に取り組むことが苦手な人は、まずは「勉強机に最低 15 分間座る」。初めはゲームをしたり、漫画を読んでいたりしてもいいでしょう。まずは 15 分間座っていなければならない、15 分間勉強することもできないということです。あるいは「素振り 100 回」。黙々と単純だけど奥が深い練習です。習慣化できた人はそれに気づき、次の挑戦がスタートします。この夏休み、習慣化に挑戦してみましょう。

夏休み明け、全校生徒が元気に登校し、夏休みの思い出を聞かせてくれることを楽しみにしています。そのためにも、命を大切に過ごしましょう。「交通事故」「水難事故」「火災事故」そして「自然災害」に加え、ここ数年の夏の長期化、気温の上昇は命に関わる異常な状況です。「熱中症」から命を守ることは、ここ数年当たり前のようになっています。今すぐ気候を変えることはできません。一人一人が自分に合った正しい熱中症対策で、大切な命を守って毎日を過ごしましょう。よい夏休みを！！

大平實先生講演会～世界で活躍 郷土の先輩から学ぶ～

コミュニティ・スクール7年目を迎えた黒川中学校は「繋（つなぐ）」をキーワードとして、学校・保護者・地域のつながりを大切にしながら子どもたちの教育活動に取り組んでいます。

コミュニティ・スクールの活動として、毎年「キャリア教育講演会」を行ってきました。今年度は、黒川小・黒川中の卒業生であり、現在ロサンゼルスで彫刻家として活躍されている大平實先生の来日に合わせて、7月17日に講演会を開催することができました。

「感じる心。それを形にする力」と題して、ご自身のこれまでの歩みや思いを語っていただき、生徒一人一人が自分の夢や将来について、真剣に考える良い機会となりました。

大平實先生より

何かを成し遂げるには、自分がそのことが好きであることが前提としてある。このことを様々な経験や学びを通して見つけることが大事。本当に好きであれば、苦しいことや辛いことも乗り越えていける。だからこそ、皆さんには「自分の好き」を見つけてほしい。そして、それが個性となり、自信をもって進んでいける。



【生徒の振り返り（一部抜粋）】

私も結構、飽き性なので、大平さんの話に共感するところがありました。個性についての話がとても心に残りました。私も他人に縛られずに、自分の個性をどんどん伸ばしていきたいと思います。（1-1）

今日の講演やワークショップを経験して、作品を作るのは楽しいこと、そして、自分の個性を表せるものだと感じました。理由は、楽しくできないとすぐに諦めてしまうし、自分の個性を表せないとAIに頼らなくちゃいけないと思ったからです。（1-2）

大平さんの話を聞いて、私も自分に向いている仕事を探してきちんと成果をあげたいと思いました。また、自分はどんなことを目標として生きていくのかを考えていきたいです。（2-1）

大平さんの話を聞いたり、ワークショップをしたりして、芸術は自由だと分かりました。大平さんのように好きなことに一生懸命になれることはすごいと思いました。他のみんなも作品づくりに一生懸命取り組んでいてとても良かったです。私も大平さんのように、好きなことに夢中になれるように、これからも探していきたい。（3-1）



講演会後には、大平先生と共にワークショップを実施しました。縦割り班をつくり、当校の中庭にある思考の箱「虚と実」(昭和53年制作)に準えて、一人一人が自分の「過去」または「未来」についての思いや考えを木片に書き込み「自分の箱」を作成しました。

最後に「自分の箱」を、思考の箱の周囲に張ってある水辺に浮かべ、その光景を見て再度、一人一人が芸術・文化に思いを巡らせました。



アツい体育祭へ始動！

黒川中学校の体育祭は、全校生徒が1年生から3年生までの縦割り2軍編成としてチームを組み、東軍（赤軍）、西軍（青軍）に分かれて熱戦を繰り広げます。7月10日（木）の生徒朝会で、生徒会総務と体育祭実行委員の企画による「体育祭軍団決め」が行われました。

各学級リーダーが軍団決め抽選の順番を決めるため、1年生「射貫け～あなたの想いを弾丸にのせて」2年生「障害物リレー」3年生「ラダー早押しクイズ」を行いました。新しく決まった軍団メンバー全員で手をつないで輪になり、腕にかけた1本のフラフープを1周させる競争をして団結を強化しました。工夫した企画のおかげで、体育館はとても盛り上がり、全校生徒の一体感を感じることができました。



1年生「射貫け」



2年生「障害物リレー」



3年生「ラダー早押しクイズ」

伝統文化の継承～着付け教室（1年生家庭科）～

7月7日（月）に、当校では初めての「着付け教室」を実施しました。伝統的な文化である和服。これからの暑い夏、そして黒川大祭、中条祭り等を迎えるにあたり、浴衣は欠かせないアイテムの1つ。少しでも、その魅力を感じてほしい、自分で着用できるようになってほしいという願いから、地域の方を講師にお招きして、1年生家庭科の授業として行いました。生徒は、目を輝かせながら、浴衣の着用に取り組んでいました。



【生徒の振り返り】

- ・浴衣の魅力が分かりました。この体験から、さらに浴衣を着たいと気持ちが高まりました！
- ・もう少しで、黒川祭りがあるので、今日のことを活かして、浴衣を着たいです。
- ・丁寧に優しく手伝ってくださったおかげで、とても素敵な仕上がりになりました。脱ぐのがとても残念でした。最高の時間になりました。
- ・難しかったですが、講師の方が優しく教えてくれたおかげで浴衣を上手に着れました！



着付け教室を振り返って（家庭科 教諭 中山ひかり）

和服は、日本人が大切に継承してきた伝統文化の一つです。黒川地区では、お祭りで浴衣を着用する生徒や、今後、人生の節目に和服を着用する機会がある生徒もいるはずです。今回の着付け教室では、生徒は実際に浴衣を身に付けることで、浴衣の美しさ・かっこよさ・日本人らしさ等、様々な魅力を感じていました。浴衣を着た時の気持ちを忘れず、文化を守ってほしいと思います。温かい雰囲気の中で、丁寧に教えてくださった地域の皆様へ心より感謝申し上げます。

平和への願いを込めて「千羽鶴」を折りました

胎内市は「非核平和都市宣言」をしています。それに伴い8月6日に広島市で実施される「平和記念式典」に市内各中学校の代表1名が参加します。黒川中学校からは、3年生の小野想介さんが参加します。

市内代表生徒4名は、広島平和記念公園を訪問した際、市内の子どもたちで作った千羽鶴を奉納する予定です。そこでボランティア委員長の呼びかけから、生徒は平和な世界となるよう心を込めて鶴を折りました。



県大会激励会 & 結果

7月9日（水）、県大会に出場する選手たちへの激励会が行われました。代表選手は、黒川中学校の代表として、さらに下越地区の代表としての誇りと自信を胸に、堂々とした姿を見せてくれました。また、選手代表のあいさつでは、競技への目標と共に、常に支援いただいている保護者、地域の皆様への感謝を述べていました。

その後は、応援委員を中心とする全校生徒による迫力ある激励応援が行われました。



選手宣誓



全校応援

<特設部 水泳>

錦織 粋	200m自由形	予選惜敗
	100m背泳ぎ	予選惜敗
錦織 瑛	200m個人メドレー	予選惜敗
	200m背泳ぎ	予選惜敗



<ソフトテニス 地域所属>

女子団体	きらら村上（中野希美）	準々決勝惜敗（1-2 新潟 UCHINO）
	LOOP（伊藤夏菜）	3位（北信越決定戦惜敗 1-2 新潟 UCHINO）
女子個人	きらら村上（中野希美）	2回戦惜敗（0-4 新潟 UCHINO）

最後まで諦めず、下越地区・黒川中代表として素晴らしい姿を見せてくれました。

夏休み～9月の主な予定

夏季休業 7/25(金)～8/27(水)

7月26日（土）吹奏楽部サマーコンサート
 7月29日（火）胎内市わたしの主張大会
 8月12日（火）～15日（金）学校無人化
 8月15日（金）諸経費振替日
 8月20日（水）3年生単元別整理テスト
定期テストII 3週間前
 8月28日（木）2学期始業式 **給食なし**
9月1日（月）黒川大祭（生徒 振替休日）
 9月3日（水）専門委員会、部活動停止（～11日）
 9月5日（金）、8日（月）質問教室

9月8日（月）スクールカウンセラー来校日
 9月10日（水）**定期テストII 1日目**
 9月11日（木）**定期テストII 2日目**
 全校奉仕活動（午後）
 9月16日（火）諸経費振替日
 9月17日（水）訪問給食
 9月19日（金）貧血検査（2年生）
 9月24日（水）全校朝会
 9月27日（土）**体育祭 昼食持参**
 9月29日（月）体育祭振替休日

